

対ソロモン草の根・人間の安全保障無償資金協力 「カトヴァ中高等学校学生寮建設計画」 供与式

令和3年9月14日、イザベル州サントイザベル島にて「カトヴァ中高等学校学生寮建設計画」の供与式が行われました。本式典には、森本大使、カトヴァ高等学校校長をはじめとする支援に関わった多数の関係者が参列しました。

同資金協力では、カトヴァ中高等学校理事会に対し新学生寮(木造2部屋、寮長室1室、倉庫1室・約130平米)2棟(男子学生寮1棟・女子学生寮1棟)建設のための資金(84,682米ドル(677,456ソロモンドル))が供与されました。

森本大使が祝辞の中で、「これらの施設が今後ソロモンと日本の友好の象徴となり、より多くの子供達が学べるようどうか大切に使ってください。」と述べたのに対し、学校長より「当校は、今後間違いなく教育環境が大きく改善されていくでしょう。これらの新しい建物を大切にしていこうことを約束いたします。」と日本政府の支援に対する感謝の言葉が述べられ、供与された学生寮を今後大切に維持していくことを約束しました。

新校舎



大使によるスピーチ



鍵の引渡し



学校関係者

